

2年学年だより

10月23日（木）に文化祭・合唱コンクールが行われました。今年は、午前の部をタント、午後の部を根上中学校で開催しました。それぞれの頑張りが見え、クラスや学校全体が一つになって輝いた1日でした。校長先生のお話にもありましたが、感動に出会うことができるのが行事の良さの一つですね。行事が続いた10月でしたが、たくさんの成長、充実感、達成感を感じられたと思います。それらを新たな力に変えて、これからもよりよく過ごしていきましょう。今回は、1、2組の感想を紹介します。

文化祭・合唱コンクール①

今回の合唱コンクール・文化祭では、みんなで心を合わせて楽しく歌い、鑑賞できた反面、運動会の時と同じく、3組に負け、優秀賞という結果になった悔しさが大きいです。結果発表を聞いた時、優秀賞でいい結果を取れた嬉しさとまた負けた悔しさで頭がいっぱいになりました。でも、悔しさはもちろんあるけど、私は結果だけでなく、今までの練習の過程や本番の仲間との一体感を大切にしたいと思いました。午後の部では、遊学館の方々の演奏を聞いたり、一緒に演奏をさせていただきました。ジャンボリミッキーと一緒にできてとても楽しかったし、うれしかったです。また、一芸披露では美しいバイオリンとピアノのチャルダッシュの演奏や、かっこいいダンスを楽しく見ることができました。いろんな思いはありますが思い出として深く残る、楽しく、最高の文化祭になりました。（1組）

今までにないくらいの団結力を感じました。2-1は練習から本気で取り組めるととても良いクラスだなと思いました。私はアルトパートで、全然音が分からなくてむずかしかったけど、本川先生にたくさん教えてもらって歌えるようになりました。それでも自分たちはなかなか上手に歌えなくて、どうすればいいのか、パートリーダー中心にみんなで話し合い、何回も何回も歌いました。本番は、緊張と楽しみでウキウキでした。2-1のみんなで歌えて、とても楽しかったです！2-1が本当に大好き♡ 午後の部では、遊学館の演奏がとってもすごいなと思いました。一芸披露は、みんなで盛り上がりとても楽しかったです！結果発表では、2-1は優秀賞でした。3組に負けたのは悔しかったけど、一番団結力があって、心を一つに歌えたクラスは1組だなと思いました。（1組）





今回の文化祭は、みんなすごいなと思いました。まず、一年生は初めてながらもとても声が出ていて、息もちゃんとたくさん吸うことができていました。特にすごいなと思ったのは、最初の一年生全員での合唱です。一人一人がちゃんと声を出し、良い合唱をつくろうと頑張っていた成果がちゃんと表れていたなと思いました。次に、遊学館高校のみなさんは、さすが！としか言いようがないくらいの、すてきなパフォーマンスをしてくださりました。歩きながら楽器を演奏するなんて、とても体力や技術力がないとできないことだと思うし、バトントワリングなどの演目は、何回も練習しないとバトンを投げて掴むなんてことはできないと思いました。見ていて、目がくぎづけになるほどすばらしいパフォーマンスでした。最後は、やっぱり、三年生の合唱です。どのクラスもそれぞれのパートの声が聞こえて、一致団結して取り組んでいたんだなと感じさせるような合唱でした。最後の、三年生全員での合唱は、鳥肌がたつくらいすばらしかったし、それと同時に、とても感動しました。まさに、人の心を動かす合唱とは、こういうものなんだと教えてくれるような合唱でした。私も来年、もし歌うとなったら、三年生のように、人の心を動かせるような、すてきな歌声で歌い、クラスのみんなとすてきなハーモニーをつくれるように頑張りたいと思いました。（2組）

文化祭すごく楽しかったです。今まで放課後と授業で練習した成果を発揮できたと思いました。すごく緊張したけど、今まで習ったことを活かして声を大きくするタイミングや息継ぎのタイミングなども意識しました。途中ミスをしてしまった所もあったけど、みんながカバーしてくれて助かりました。他の学年の歌声もすごくきれいでリラックスできました。1年生はいい意味で1つ下の学年とは思えないほどのクオリティで歌っていて衝撃を受けました。3年生はさすがの完ぺきな歌声に圧倒されました。午後の部では、遊学館高校の方々の演奏やダンスを見て、高校生の動きの一体感やメリハリを見ることができました。通して何曲も演奏していてすごいと思いました。最後の一芸披露も、ダンスやピアノとバイオリンの合奏を見てとてもテンションが上がりました。来年も楽しみです。（2組）

